

国立函館病院で院内コンサート



息のあった演奏を繰り広げた今川さん（中央）と金子さん

美しい音色 患者ら魅了

国立病院機構函館病院（加藤元嗣院長）は23日、同院内の喫茶りぼんで、コンサートを開いた。この日は今川正吾循環器医長がフルートを、金子司外科医師がピアノを担当。美しいハ

ーモニーを響かせ、約40人の来場者を楽しませた。同院では入院患者や外来患者、その家族を対象に、毎月第3火曜日にコンサートを開催。手作りのお菓子やお茶を味わいながら気軽

に楽しめる時間として、毎ばまた楽しみたい」と笑顔回多くの観客でにぎわって

この日のプログラムは「新春と冬の曲」がテーマ。「冒頭で「春の海」（宮城道雄）の伸びやかなメロディが響きわたると、会場はたちまち新春の雰囲気になりました。「シチリアーノ」（フォーレ）、「ユーモレスク」（ドボルザーク）などおなじみの名曲に続き、1968年のフランス・グルノーブル冬季五輪の記録映画のテーマ「白い恋人たち」（フランシス・レイ）が流れると、うっとり聞き入る観客の姿もみられた。

（小川俊之）

2018年(平成30年) 1月24日 (水曜日)

函 館 新 聞

入院中の山口正孝さん(69)は「気分転換に素晴らしい音楽を聴くこと」ができてよかった。機会があれ